

開設講座名	【選択】 カウンセリングの理論と技術	担当講師	大石 由起子		
講習会場	山口県立大学（北キャンパス） 3号館 C309 教室	会場所在地	山口市桜島 6-2-1		
開設日	令和3年8月19日（木）	時間数	6時間	受講定員	40人
募集期間	令和3年5月16日～5月30日	履修認定時期	令和3年9月30日まで		
履修認定対象職種	教諭 養護教諭 栄養教諭	主な受講対象者	全教員		
受講料等総額	6,000円	うち受講料以外の経費	0円		
【到達目標】					
1. 学校における教育相談実践に必要なカウンセリング理論を理解している。 2. カウンセリングのスキル（技術）を修得し実践できる。					
【講習の概要】					
前半は講義、後半はロールプレイを用いた体験学習を行う。					
1. 講師は、臨床心理学の立場から、学校等における児童・生徒の心理的問題とその対応について、また学校教育相談に必要なカウンセリングの理論について論じる。 さらに、カウンセリング場面のロールプレイでは、デモンストレーションを行う。					
2. 受講者は、児童・生徒の心理的問題と、カウンセリングの理論について学び、教育相談場面での応用について考える。さらに、ロールプレイによる体験学習を通して、教育相談のスキル(技術)を修得する。					
【評価の方法・評価基準】					
評価方法：筆記試験					
評価基準：カウンセリングにおける援助者の態度を理解しているか、ロールプレイの体験学習から、自身の面談のやり方について学びを得ているか。					
【テキスト・参考資料】					
参考資料					
『青年期の危機とケア』大石由起子編著、ふくろう出版					
『学校教育相談』一丸藤太郎・菅野信夫編著、ミネルヴァ書房					
【受講者への伝達事項】					
資料は当日配布します。					
参考資料を必ずしも購入する必要はありません。					
<u>教育相談のロールプレイでは、カウンセラー役、クライアント役の両方を経験していただきますので、現場に役立つようなクライアント像（生徒像 or 保護者像）をイメージして来てください。</u>					